

史跡散策

北区の史跡を訪ねて

5月13日、晴れ渡る青空の下、67名が「北区御用水跡散策コース」を楽しみました。地下鉄上飯田駅に集合し、いざ出発！



まずは御用水跡街園を歩きました。ここは、北区黒川岸の桜とともに「緑の散歩道」として生まれ変わった、尾張藩時代の用水路。遠い歴史を感じながら、いつものグループで和気あいあいと歩く方、景色を楽しみながらマイペースで歩く方など、思い思いに散策を楽しんでみえました。



立ち寄った「大聖山安栄寺」の境内では、市指定文化財の六地藏石仏が迎えてくれました。このお寺には、名古屋城の鬼門除けとして、城内から大聖不動明王が奉遷されているそうです。名鉄清水駅で解散する時には「また、次の散策で会いましょう」と声をかけあう姿も見かけました。

JASSクラブとの交流事業「史跡散策」で健康づくりはいかがでしょうか？次回もお楽しみに！



令和7年度東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会
ブロック老人クラブリーダー研修会は、岐阜県高山市に160名が集まり、7月10日と11日に開催されました。

全老連の河野敦子参事からは「全国の老人クラブ数、会員数は減少傾向ではあるが、取り組んでいることの効果を重視していきたい」「老連は、国の高齢者対策を、国とともに取り組む尊い団体である」との話がありました。



また、地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所の藤原佳典副所長からは「老人クラブは地元での信用を得て活動をしている。地域力を活かしたつながりづく

りを期待する」との話がありました。南区老連の田口会長からは、研修旅行で出かけた東海北陸各地域の老人クラブとの交流による「合同研修」の事例を報告しました。帰路の車中、犬飼会長から「新しいこと、おもしろいことに挑戦していこう」と力強い言葉があり、研修会は締めくくられました。

私たちは、名古屋市老人クラブ連合会の活動を応援しています